

7. 各課、委員会等の事務事業の概要

総合政策部（部長 斎藤 達朗）
 政策推進課（課長 磯 雅史）
 政策企画係（係長1 副主幹1 主査1）
 政策推進係（係長1 主査3 主事1）
 市民協働係（課長補佐兼係長1 副主幹1 主査1）
 再任用短時間勤務職員（主事1）

(款) 2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
(1) 総務管理費 1 一般管理費 68,589,466円	・一般庁費（広域行政事務組合負担金）（政策企画係） 広域行政 36,552,000円				36,552,000円 (単位：円)
	名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
	那須地区広域行政事務組合	管理者 渡辺美知太郎	大田原市 那須塩原市 那須町	広域研修センターの管理運営等	36,552,000
	・一般庁費（政策推進）（政策企画係） 1 庁議等に関する事務 (1) 庁議開催状況				482,182円
	開催回数 (うち持ち回り)	付議事項			
	20(8)回	総数	審議事項	報告事項	
		214件	196件	18件	
	(付議事項内容)				
	① 審議事項（規程第7条第2項）				(単位：件)
	該当号	付議該当事項			件数
	2号	大田原市総合計画に関する事項			1
	4号	予算編成に関する事項			2
	5号	条例、規則、規程、訓令及び要綱の制定、改廃その他市議会に提案する重要な事項			192
	11号	重要な機構改革及び事務改善に関する事項			1
	② 報告事項（規程第7条第3項）				(単位：件)
	該当号	付議該当事項			件数
	1号	長期にわたる計画等の策定及び変更に関する事項			8
	8号	要領等の制定及び改廃に関する事項			7
	9号	その他市長が必要と認める事項			3
	(2) 調整会議開催状況				(単位：件)
	開催回数 (うち持ち回り)	付議案件			件数
	20(8)回	庁議に付議すべき事項			214
		軽易な改正のため庁議省略			119
	・一般庁費（市民協働）（市民協働係） 1 広報等配布事業 (1) 広報等配布業務委託料 1,883,484円 (2) 配布回数 12回（毎月1回）				2,098,309円
	2 人権啓発事業 (1) 人権啓発物品配布 場所 大田原市産業文化祭会場 内容 啓発ブースを設置し、啓発物品、リーフレットその他の資料を配布しながら人権啓発活動を実施する。 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 (2) 「人権の花」運動 実施校 石上小学校、佐久山小学校、黒羽小学校				

項・目（支出済額）		主要な施策の成果又は事務の内容					
		(3) 街頭啓発活動 6月と12月にそれぞれ実施 啓発場所 東武宇都宮百貨店大田原店（12月のみ）、ダイユー黒羽店、なかがわ水遊園 (4) 社会福祉施設における特設相談所 内容 人権講話、口周りの体操、紙芝居、歌の合唱及び人権啓発物品の配布 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止					
		3 附属機関及び関係団体					
名称	代表者	構成員	主要事業		負担金又は補助金等		
大田原人権擁護委員協議会	会長 山口 雅夫	県北部5市町の人権擁護委員	・人権相談 ・人権に関する啓発活動等		139,900		
大田原人権擁護委員協議会大田原部会	代表 本田富士男	大田原市内の人権擁護委員	・人権相談 ・人権に関する啓発活動等		57,000		
計					196,900		
		・自治振興費（市民協働係） 29,456,975円 1 市政事務嘱託員報償金及び自治会運営費交付金 （単位：円）					
地区名	嘱託員数 (人)	嘱託員報償金	自治会運営費交付金				
			平等割		世帯割		計
			自治会数 (A)	(A)×6,000円 (B)	世帯数 (C)	(C)×95円 (D)	(B)+(D) (各自治会100円未満切捨)
大田原	41	9,676,800	41	246,000	7,512	713,640	957,700
金田	26	4,104,800	26	156,000	2,732	259,540	414,400
親園	10	1,400,000	10	60,000	872	82,840	142,500
野崎	11	2,458,800	11	66,000	1,878	178,410	243,900
佐久山	17	1,545,600	17	102,000	648	61,560	162,700
湯津上	13	1,816,400	13	78,000	1,130	107,350	184,700
黒羽	12	1,683,600	12	72,000	1,050	99,750	171,300
川西	14	1,821,200	14	84,000	1,082	102,790	186,200
両郷	11	1,116,800	11	66,000	536	50,920	116,600
須賀川	11	1,085,800	11	66,000	505	47,975	113,500
計	166	26,709,800	166	996,000	17,945	1,704,775	2,693,500
		2 附属機関及び関係団体 (単位：円)					
名称	代表者	構成員	主要事業		負担金又は補助金等		
大田原市区長連絡協議会	会長 筒井 雅治	大田原市内の区長全員をもって組織	・市及び区長相互の連絡調整 ・市政の円滑な発展に寄与		0		

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容		
6 企画費 111,607,037円	・企画事務費（企画政策）（政策企画係） 90,895,553円 1 ふるさと納税寄附金の受入 寄附件数 3,874件 （単位：件、円）		
寄附金の使途		件数	金額
子育て支援・少子化対策のための事業		1,138	43,648,000
明日を担う人材教育のための事業		229	8,363,000
地域福祉の向上のための事業		267	11,216,000
スポーツ・文化振興のための事業		96	2,606,000
自然環境保全のための事業		389	30,504,000
新型コロナウイルス感染症対策のための事業		76	2,751,000
その他ふるさとづくりのための事業		1,679	95,404,000
計		3,874	194,492,000
2 市総合計画策定事務 大田原市総合計画おたわら国造りプラン推進のため、実施計画案（令和5年度～令和6年度）を9月庁議に付議し策定した。			
3 社会保障・税番号制度に関する事務 社会保障・税番号制度に対応するため庁内全体の調整・手続き、職員への研修等を実施した。 (1) 職員向け説明会の開催 参加者数 33人 開催回数 1回：令和4年4月7日 (2) eラーニング研修の実施 参加者数 12人			
・企画事務費（政策推進）（政策推進係） 19,010,387円 1 企業版ふるさと納税寄附金の受入 寄附件数 3件 （単位：件、円）			
寄附金の充当事業		件数	金額
大田原市の文化財活用シンポジウム事業		1	1,000,000
子ども未来館管理運営事業		1	100,000
学力確認テスト実施事業		1	500,000
計		3	1,600,000
2 地方創生に関する事務 (1) 第2期大田原市未来創造戦略の推進 ① 大田原市未来創造戦略推進本部会議の開催 大田原市の人口ビジョン及び未来創造戦略における進捗状況の把握と令和3年度事業の検証を実施し、未来創造戦略の推進を図るため大田原市未来創造戦略推進本部会議を開催した。 委員数 19人 会議開催回数 2回：令和4年8月1日、令和5年2月3日 ② 大田原市未来創造戦略推進会議の開催 大田原市未来創造戦略推進本部長たる市長の諮問に応じて、大田原市の人口ビジョン及び未来創造戦略に関する必要な事項を調査審議した。 委員数 18人 会議開催回数 2回：令和4年7月15日、令和5年1月12日 (2) 移住支援金の交付 大田原市移住支援金交付要綱に基づき、東京圏から所定の要件を満たして就業した転入者に対し、移住支援金を交付する事業。 交付実績 4件 (3) 大田原市移住・定住促進事業 ① 移住相談総合サポート業務 令和2年度に設置した「大田原市移住・定住交流サロン」において、本市への移住・定住に関する相談業務やSNS等による情報発信を行った。 相談受付 398件			

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
	<p>② 移住定住相談者向けパンフレットの配布 移住希望者に対するPRを目的として移住希望者向けパンフレットを改訂・増刷し、各所への設置やイベントでの配布を行った。</p> <p>③ 移住定住相談会の開催 市内イベントや東京都内にて開催される移住イベント等、各種イベント等への出展による移住相談会の開催 4回</p> <p>④ 移住体験モニターツアーの実施 那須地域定住自立圏の事業の一環として、那須塩原市、那須町、那珂川町と共に移住体験バスツアーを実施した。</p> <p>⑤ 移住希望者への体験宿泊の提供 ゆーゆーキャビン 12組33人</p> <p>⑥ 移住者数 8組18人</p> <p>3 定住自立圏構想に関する事務</p> <p>(1) 八溝山周辺地域定住自立圏構想</p> <p>① 八溝山周辺地域定住自立圏庁内検討委員会の開催 委員数 8人 会議開催回数 1回：令和4年7月27日</p> <p>② 八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会の開催 推進協議会開催回数 1回：令和4年11月4日 連絡調整会議開催回数 1回：令和4年10月17日 幹事会開催回数 2回：令和4年7月19日、10月17日 部会開催回数 2回（担当者会議含む。） 書面開催（令和4年6月14日意見報告期限）、令和4年11月25日</p> <p>③ 八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催 共生ビジョンの変更に際し、必要な検討を行うため、民間や地域の代表者で構成する八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催した。 委員数 23人 会議開催回数 1回：書面開催（令和4年10月12日意見報告期限）</p> <p>④ 八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第2次）の改訂 定住自立圏の将来像や協定に基づき推進する具体的取組を記載した八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン（第2次）について令和4年11月4日に第4回目の改訂を行った。</p> <p>(2) 那須地域定住自立圏構想 定住自立圏構想推進要綱に基づき、那須塩原市と那須地域定住自立圏の形成に関し、平成27年2月10日に協定を締結し、平成27年11月に那須地域定住自立圏共生ビジョンが策定された。 第2次那須地域定住自立圏共生ビジョンについて、令和4年11月4日に第3回目の改訂を行った。</p> <p>4 大学を核としたまちづくりに関する事務 市と大学の連携のあり方等について調査研究を進めるとともに、各種事業について大学との連携協力を図った。</p> <p>(1) 国際医療福祉大学との連携事業</p> <p>① 代表者懇談会の開催：令和4年11月9日 大学と市の幹部による、意見交換会を行った。</p> <p>② 大学との連携・協力支援事業 計53事業</p> <p>(2) 宇都宮大学との連携事業</p> <p>① 大田原市未来創造戦略推進会議 ② 大田原市財政健全化検証委員会 ③ 大田原市産学官連携推進委員会 ④ 持続的医療・介護提供に基づく地域社会処方箋と社会保障費のバランス評価指標の導出及び医療・福祉サービスの提供効率性に立脚した包括的都市計画手法に関する探索的研究</p>

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
	<p>5 広告事業に関する事務 市民への情報提供及び自主財源確保のため、大田原市広告掲載事業を継続して実施した。</p> <p>(1) 市ホームページバナー広告掲載事業 (2) 行政案内板広告事業 (3) 市広報紙広告掲載事業 (4) 市営バス車内広告事業 (5) 市営バス時刻表広告掲載事業 (6) 市指定ゴミ袋広告事業 (7) 封筒広告事業 (8) ネーミングライツ事業</p> <p>6 廃校等の利活用に関する事務 現在遊休施設となっている廃校施設について、民間事業者からの利活用相談・事業提案に関して個別に調査・検討を実施した。 また、対象となる市有財産について、「大田原市有財産活用民間提案制度」に基づき、事業者からの利活用提案を市ホームページにより随時募集を行い、利活用提案のあった事業者に対し審査会を実施する。 利活用事業者特定件数 0件</p> <p>7 大田原市合併振興基金 令和4年度末現在高 0円</p> <p>8 地域おこし協力隊に関する事務 人口減少及び高齢化が進む地域における地域活性化及び定住促進を目的として、都市住民などの外部人材を地域社会の新たな担い手として受け入れることで、地域力の維持・強化を図る「地域おこし協力隊制度」を導入し、平成27年6月から隊員を任用している。</p> <p>(1) 隊員募集回数 1回（通算して16次募集まで実施） (2) 隊員任用数 5人 (3) 活動の内訳 農林水産業に関する活動 1人 教育文化に関する活動 2人 地域づくりに関する活動 2人 (4) 活動報告会への参加回数 1回：令和5年1月20日 (5) 地域おこし協力隊主催イベントの開催 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止</p> <p>9 わがまちつながり構築事業 栃木県わがまちつながり構築事業交付金を活用し、地域の特色を活かしながら、住民自らが実践する地域づくり活動を支援した。</p> <p style="text-align: right;">（単位：円）</p>

団体名	代表者	主な事業内容	交付額
金丸地区活性化協議会	会長 新江 章平	菊花祭&大田原グルメ祭の開催	859,000
大田原龍城せせらぎの舞実行委員会	会長 五月女昌巳	おおたわら龍城「せせらぎの舞」の開催	850,000
金丸菊の会	会長 戸村 聖一	菊づくりを通じた地域・世代間交流	868,000
やみぞあづまっぺ協議会	会長 鈴木 一利	雲巖寺新能の開催	980,000
那須国古代ロマンプロジェクト	会長 佐藤 憲一	湯津上地区の歴史的資産のPR	962,000

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
	団体名	代表者	主な事業内容	交付額	
	大田原サイクリング協会	会長 前田 幸雄	おおたわら丘ポタ&激ポタの開催	1,000,000	
	大田原OCP運営委員会	代表 佐々木 豊	食と音楽イベントの開催	975,000	
	大田原市星旅祭実行委員会	実行委員長 八木沢政和	星旅祭り2022の開催	596,000	
	計			7,090,000	
	10 国際交流に関する事務 国際交流協力謝礼（日本語教室・英会話教室・中国語教室） 225,000円				
	11 附属機関及び関係団体				
	名称	代表者	構成員	主要事業	
	大田原市未来創造戦略推進会議	会長 小林 雅彦	住民代表、産官学金労言等の代表者 18人	人口ビジョン及び未来創造戦略に関する調査、審議	
	八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	会長 小林 雅彦	市内各種団体から9人、連携市町各種団体から14人	定住自立圏共生ビジョン策定・変更に関する協議	
	(単位：円)				
	名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
	FIT構想推進協議会	会長 福島県知事 内堀 雅雄	福島県、茨城県、栃木県、3県内の36市町村、16関係団体、学識経験者2人	3県の県際地域の交流、連携を基に更なる広域交流圏としての発展を目指す。 広域交流圏としてのブランドイメージの確立 都市との交流、二地域居住や広域観光等の促進 防災体制の整備など安全、安心な地域の形成	0
	福島空港利用促進協議会	会長 福島県知事 内堀 雅雄	趣旨に賛同する2県、66市町村、65団体	福島空港の利用者増を図るための各種誘客イベント、広報活動	7,200
	計				7,200

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
	キャリアデザイン講座（大田原高校） 令和4年11月17日 親子ヨガ教室（第1回） 令和4年9月28日 親子ヨガ教室（第2回） 令和4年11月2日 ZOOMの研修会 令和5年1月28日 4 大田原市男女共同参画推進事業者表彰 男女の性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者を称え表彰した。 受賞事業者（2事業者） 株式会社イージーライン 山一化学工業株式会社 5 おおたわら市男女共同参画広報紙の発行 名称 ばらんす 発行回数 年2回 発行日 第53号 令和4年11月1日 第54号 令和5年3月1日 配布先 市内全戸 6 附属機関及び関係団体				
	名 称	代表者	構成員	主要事業	
	大田原市男女共同参画審議会	会長 藤沼 久子	関係機関・団体の代表者及び学識経験者等15人	・市男女共同参画行動計画の策定、変更に関する審議 ・男女共同参画推進に関する施策の実施状況及びその他必要な事項に関する審議	
	（単位：円）				
	名 称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等
	大田原市女性団体連絡協議会	会長 伊藤 都	市内各種女性団体（5団体）	・一人ひとりが輝く大田原のつどいの開催 ・各種研修会、研究会の開催 ・会報「パレット」の発行	106,000

（款）3. 民生費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
(1) 社会福祉費 1 社会福祉総務費 44,823,889円	・住民税非課税世帯等臨時特別支援事業費（政策推進係） 6,568,000円 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の給付金を給付した。 事務費 6,568,000円（委託料、使用料及び賃借料） ・住民税非課税世帯等臨時特別支援事業費（令和3年度繰越事業）（政策推進係） 38,255,889円 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の給付金を給付した。 給付者数 376人（376世帯） 給付金額 37,600,000円 事務費 655,889円（通信運搬費、委託料等） ※令和4年6月から福祉課に事務を移管した。

情報政策課（課長 菊池 修）
 デジタル推進係（課長補佐兼係長 1 主査 3 主任 1）
 任期付職員（情報企画監 1）
 秘書係（係長 1 主査 2 運転手 1）
 広報広聴係（係長 1 主査 2 主事 1）
 統計係（係長 1 副主幹 1）
 再任用短時間勤務職員（主任 1）

（款）2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容					
(1) 総務管理費 1 一般管理費 6,450,846円	・一般庁費（秘書）（秘書係） 4,606,547円 1 秘書に関すること (1) 全国市長会 1回 (2) 栃木県市長会 4回 2 附属機関及び関係団体 (単位：円)					
	名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等	
	全国市長会	会長 立谷 秀清	全国各市市長	市政に関する中央と地方の連絡調整	428,000	
	全国市長会関東支部	支部長 本村賢太郎	関東各市市長	全国市長会の下部組織として関東ブロック内の都市問題を協議	0	
	栃木県市長会	会長 佐藤 栄一	栃木県各市市長	県内都市の連絡調整、共通する都市問題を研究協議	261,000	
	内外情勢調査会栃木県北支部	支部長 相馬 憲一	市町長・企業関係者等	政治、経済、労働関係のニュースの提供、毎月時局講演会の開催	198,000	
	しもつけ21フォーラム	代表幹事 若菜 英晴	行政・企業関係者等	政治家や実業家、文化人などによるフォーラムを毎月開催	90,000	
	大田原二水会	会長 相馬 憲一	大田原市内所在各組織の長	市内所在各組織間の意見交換及び情報交換	11,000	
	計				988,000	
2 文書広報費 7,948,354円	・表彰式費（秘書係） 1,844,299円 1 市表彰条例に基づく自治功労者表彰式を、令和4年11月1日に行った。 被表彰者 52人、2団体 2 市職員表彰規則に基づく永年勤続職員表彰式を、令和4年11月1日に行った。 被表彰者 34人 3 市明るい地域づくり功労賞表彰要綱に基づく明るい地域づくり功労賞表彰式を、令和5年3月7日に行った。 功労賞 被表彰者 11人、1団体 ・広報広聴費（広報広聴係） 7,948,354円 1 広報おおたわらの発行					
	型式	ページ数		発行日	発行回数	発行部数
	A4判	22ページ	2回	毎月1日	年12回	4月号 21,100部 5～3月号 21,000部 (年間252,100部)
	表紙・裏表紙等 …カラー刷	24ページ	5回			
	中ページ …2色刷	26ページ	1回			
		28ページ	2回			
			30ページ	2回		

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容																																																																																																																																																																																																			
	<p>(1) 広報おおたわらデジタル（カタログポケット）版の多言語化 多言語情報配信クラウドサービス利用料 495,000円 対応言語：日本語、英語、韓国語、中国語繁体、中国語簡体、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語</p> <p>2 総合行政相談 行政相談委員 大田原地区 2人 湯津上地区 1人 黒羽地区 1人 実施回数 各地区 月1回 年間相談受付件数 18件</p> <p>3 自治会長との市政懇談会開催状況 (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="440 582 1455 981"> <thead> <tr> <th>開催月日</th> <th>自治会出席者 ※代理出席を含む</th> <th>開催場所</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">7月12日</td> <td>金田地区自治会長</td> <td>金田北地区公民館</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>両郷地区自治会長</td> <td>両郷地区公民館</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月21日</td> <td>佐久山地区自治会長</td> <td>佐久山地区公民館</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>野崎地区自治会長</td> <td>野崎研修センター</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月22日</td> <td>湯津上地区自治会長</td> <td>湯津上支所</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>須賀川地区自治会長</td> <td>黒羽農業構造改善センター</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>7月26日</td> <td>大田原地区自治会長 他</td> <td>大田原市役所</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>7月28日</td> <td>親園地区自治会長</td> <td>親園農村環境改善センター</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7月29日</td> <td>黒羽地区自治会長</td> <td rowspan="2">黒羽川西地区公民館</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>川西地区自治会長 他</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td colspan="3">参加人数 計</td> <td>132</td> </tr> </tbody> </table> <p>市政懇談会の懇談テーマに基づく主な質問事項 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="54 1039 1455 1406"> <thead> <tr> <th rowspan="2">質問事項</th> <th colspan="10">地区名</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>大田原</th> <th>金田</th> <th>親園</th> <th>野崎</th> <th>佐久山</th> <th>湯津上</th> <th>黒羽</th> <th>川西</th> <th>両郷</th> <th>須賀川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方分権・行財政改革</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>安全・安心な地域社会</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>地球環境・廃棄物・エコ対策</td> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>少子化・子育て・男女共同参画</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>高齢者対策・医療・福祉</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>産業の振興・雇用</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教育・文化・スポーツ</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>公共施設の利活用</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table>											開催月日	自治会出席者 ※代理出席を含む	開催場所	参加人数	7月12日	金田地区自治会長	金田北地区公民館	21	両郷地区自治会長	両郷地区公民館	10	7月21日	佐久山地区自治会長	佐久山地区公民館	11	野崎地区自治会長	野崎研修センター	10	7月22日	湯津上地区自治会長	湯津上支所	11	須賀川地区自治会長	黒羽農業構造改善センター	7	7月26日	大田原地区自治会長 他	大田原市役所	28	7月28日	親園地区自治会長	親園農村環境改善センター	8	7月29日	黒羽地区自治会長	黒羽川西地区公民館	12	川西地区自治会長 他	14	参加人数 計			132	質問事項	地区名										計	大田原	金田	親園	野崎	佐久山	湯津上	黒羽	川西	両郷	須賀川	地方分権・行財政改革	3					1		1			5	安全・安心な地域社会	1	3	4	2	4	2	3	1	3	3	26	地球環境・廃棄物・エコ対策		2	1		1			1			5	少子化・子育て・男女共同参画	1		1				1	2	2	1	8	高齢者対策・医療・福祉	1	2							1	1	5	産業の振興・雇用			1	1		1			2		5	教育・文化・スポーツ		1		1		1	1	1			5	公共施設の利活用	1	1					1	3			6	その他	3	1	1		1		1	1	1		9	計	10	10	8	4	6	5	7	10	9	5	74
開催月日	自治会出席者 ※代理出席を含む	開催場所	参加人数																																																																																																																																																																																																	
7月12日	金田地区自治会長	金田北地区公民館	21																																																																																																																																																																																																	
	両郷地区自治会長	両郷地区公民館	10																																																																																																																																																																																																	
7月21日	佐久山地区自治会長	佐久山地区公民館	11																																																																																																																																																																																																	
	野崎地区自治会長	野崎研修センター	10																																																																																																																																																																																																	
7月22日	湯津上地区自治会長	湯津上支所	11																																																																																																																																																																																																	
	須賀川地区自治会長	黒羽農業構造改善センター	7																																																																																																																																																																																																	
7月26日	大田原地区自治会長 他	大田原市役所	28																																																																																																																																																																																																	
7月28日	親園地区自治会長	親園農村環境改善センター	8																																																																																																																																																																																																	
7月29日	黒羽地区自治会長	黒羽川西地区公民館	12																																																																																																																																																																																																	
	川西地区自治会長 他		14																																																																																																																																																																																																	
参加人数 計			132																																																																																																																																																																																																	
質問事項	地区名										計																																																																																																																																																																																									
	大田原	金田	親園	野崎	佐久山	湯津上	黒羽	川西	両郷	須賀川																																																																																																																																																																																										
地方分権・行財政改革	3					1		1			5																																																																																																																																																																																									
安全・安心な地域社会	1	3	4	2	4	2	3	1	3	3	26																																																																																																																																																																																									
地球環境・廃棄物・エコ対策		2	1		1			1			5																																																																																																																																																																																									
少子化・子育て・男女共同参画	1		1				1	2	2	1	8																																																																																																																																																																																									
高齢者対策・医療・福祉	1	2							1	1	5																																																																																																																																																																																									
産業の振興・雇用			1	1		1			2		5																																																																																																																																																																																									
教育・文化・スポーツ		1		1		1	1	1			5																																																																																																																																																																																									
公共施設の利活用	1	1					1	3			6																																																																																																																																																																																									
その他	3	1	1		1		1	1	1		9																																																																																																																																																																																									
計	10	10	8	4	6	5	7	10	9	5	74																																																																																																																																																																																									
7 情報化推進費 213,735,094円	<p>4 附属機関及び関係団体 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="440 1464 1455 1590"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>代表者</th> <th>構成員</th> <th>主要事業</th> <th>負担金又は補助金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社) 日本広報協会</td> <td>理事長 山崎日出男</td> <td>地方公共団体・その他の法人等</td> <td>行政広報の啓発等</td> <td>24,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 大田原市の観光及び特産品等のPR番組制作・放送業務委託</p> <table border="1" data-bbox="440 1648 1455 1805"> <thead> <tr> <th>放送メディア</th> <th>放送日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エフエム栃木</td> <td>6月22日、2月15日</td> <td>「ちょこっと寄り道大田笑市」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1月1日～13日の期間中10回</td> <td>首長新春挨拶CM</td> </tr> <tr> <td>栃木放送</td> <td>1月1日、1月3日（再放送）</td> <td>新春首長インタビュー</td> </tr> <tr> <td>とちぎテレビ</td> <td>1月1日、1月3日（再放送）</td> <td>新春特別番組</td> </tr> </tbody> </table> <p>・一般管理費（デジタル推進係） 82,372,196円 システム、ネットワークの維持管理及びパーソナルコンピュータの有効利用により事務の効率化及び住民サービスの向上を図っている。 1 パーソナルコンピュータによる事務処理システム 令和4年度は、職員が作成した75のシステムを使用し事務を行っている。</p>											名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等	(公社) 日本広報協会	理事長 山崎日出男	地方公共団体・その他の法人等	行政広報の啓発等	24,000	放送メディア	放送日	内容	エフエム栃木	6月22日、2月15日	「ちょこっと寄り道大田笑市」		1月1日～13日の期間中10回	首長新春挨拶CM	栃木放送	1月1日、1月3日（再放送）	新春首長インタビュー	とちぎテレビ	1月1日、1月3日（再放送）	新春特別番組																																																																																																																																																																
名称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金等																																																																																																																																																																																																
(公社) 日本広報協会	理事長 山崎日出男	地方公共団体・その他の法人等	行政広報の啓発等	24,000																																																																																																																																																																																																
放送メディア	放送日	内容																																																																																																																																																																																																		
エフエム栃木	6月22日、2月15日	「ちょこっと寄り道大田笑市」																																																																																																																																																																																																		
	1月1日～13日の期間中10回	首長新春挨拶CM																																																																																																																																																																																																		
栃木放送	1月1日、1月3日（再放送）	新春首長インタビュー																																																																																																																																																																																																		
とちぎテレビ	1月1日、1月3日（再放送）	新春特別番組																																																																																																																																																																																																		

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
13 諸費 4,000円	2 今年度実施した主な事業（委託料） (1) グループウェア更新業務委託 14,245,000円 (2) マイナポイント手続支援業務委託 10,215,789円 (3) 大田原市DX推進計画策定等業務委託 3,740,000円			
	3 附属機関及び関係団体			
	名 称	代表者	構成員	主要事業
	デジタル社会形成推進研究会	会長 栃木県総合政策部 市町村課長	栃木県、 県内市町	情報化に関する調査研究及び地域情報化の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民情報管理費（デジタル推進係） 66,665,014円 住民情報、税務情報システム等の機器に係る保守委託及びリース契約等については、各課にまたがる事務の複雑化等を解消するため情報政策課において一本化を図り、全体的な調整を図っている。 1 今年度実施した主な事業（委託料） <ul style="list-style-type: none"> (1) 戸籍法改正に伴う令和4年度戸籍情報システム改修業務委託 9,735,000円 (2) 軽自動車OSSに関する基幹税務システム連携オプション導入業務委託 440,000円 ・ 住民情報管理費（令和3年度繰越事業）（デジタル推進係） 4,400,000円 <ul style="list-style-type: none"> 1 委託料 <ul style="list-style-type: none"> (1) マイナンバーカード所有者の転出・転入手続ワンストップ化に伴うシステム改修業務委託 4,400,000円 ・ 財務情報管理費（デジタル推進係） 7,508,160円 <ul style="list-style-type: none"> 1 公会計システムについては平成26年度からクラウドで運用している。また、新庁舎移転に伴い公会計システム用プリンタを廃止し、情報系デジタル複合機で帳票を印刷することにより、コスト削減を図っている。 2 実施計画、予算・決算、行政評価のPDCAサイクルを強化し、また、職員の業務改善を図るため、行政評価システムを令和元年度から運用している。 ・ 総合行政ネットワーク事業費（デジタル推進係） 923,464円 総合行政ネットワーク（LGWAN）に接続することにより、国・県及び地方公共団体とのセキュアな情報交換等の実現を図っている。 また、個人番号制度の施行により、LGWANを使用したシステムが増加し、ネットワークの需要が高まっている。 ・ 地域イントラネット事業費（デジタル推進係） 44,767,044円 市内の小中学校や公共施設等を自営の光ファイバで接続する超高速情報通信網の基盤を整備し、高品質で均一な住民サービスを提供している。 ・ インターネットアクセス網整備事業費（デジタル推進係） 7,099,216円 民間事業者による光ファイバ網の整備が見込めない地区の整備を市が行い、通信事業者に貸し出している。 これにより地域間の情報格差が是正された。 ・ 国県支出金精算還付金（情報政策課）（デジタル推進係） 4,000円 令和3年度社会保障・税番号制度システム整備費補助金において、交付決定額と実績報告に基づく交付確定額に差額が発生したため、返還を行った。 			

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容			
(5) 統計調査費 1 統計調査総務費 43,819円	・一般統計調査費（統計係） 43,819円 附属機関及び関係団体			
	名 称	代 表 者	主 要 事 業	
	栃木県統計協会	会長 栃木県県民生活部長 野原恵美子	・統計思想の普及啓発 ・統計研修会等の開催	
	栃木県都市統計事務研究会	会長 宇都宮市政策審議室長 馬場 将広	・統計事務研究会等の開催	
	北那須統計事務情報交換会	事務局 那須町	・統計情報交換会等の開催	
	大田原市統計調査推進協議会	会長 平野 保男	・統計知識の向上 ・調査活動の推進 ・統計思想の普及啓発	
2 委託調査費 1,751,202円	・統計調査員確保対策事業費（統計係） 32,533円 各種統計調査を円滑に実施するため統計調査員を確保し、資質の向上を図るべく研修を実施している。 ・基幹統計調査費（統計係） 1,718,669円 (単位：円)			
	調査名 (調査基準日)	調査対象	調査項目	経 費
	学校基本調査 (令和4年5月1日)	市内小中学校、幼稚園、認定こども園、各種学校〔合計38校〕、市教育委員会	教員及び職員数、児童・生徒、学生又は幼児の在籍状況、卒業後の状況調査等	21,038
	経済センサス(調査区管理) (令和4年6月1日)	-	平成21年経済センサス-基礎調査において設定した調査区を管理し、必要な修正を行う	2,402
	就業構造基本調査 (令和4年10月1日)	令和2年国勢調査の調査区のうち総務大臣が指定した調査区から選定された世帯の15歳以上の世帯員	15歳以上の世帯員についての性別、配偶者の有無、出生の年月、就業の有無等	1,244,097
	住宅土地統計調査(単位区設定) (令和5年2月1日)	令和2年国勢調査調査区より総務省が指定した調査区(150調査区)	単位区設定図の作成、調査区情報の収集	451,132
	計			1,718,669

危機管理課（課長 阿見 賢一郎）
 防災係（係長1 副主幹1 主査1 主任1）
 地域安全係（係長1 副主幹1 主事1）

（款）2. 総務費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
(1) 総務管理費 1 一般管理費 3,126,838円	・一般庁費（危機管理）（防災係・地域安全係） 1 附属機関及び関係団体				3,126,838円 （単位：円）
	名 称	代 表 者	構 成 員	内 容	負担金又は補助金等
	大田原市防犯協会	会長 相馬 憲一	市長、副市長、教育長、議長、消防団長、各種防犯団体代表	地域住民による効果的な防犯活動を推進し、犯罪のない明るく住みよい安全で安心な地域づくりを目指す。	1,100,000
	被害者支援センターとちぎ	理事長 水沼富美男	正会員（県内各種団体の代表者）及び賛助会員	犯罪等の被害者及びその家族・遺族に対する精神的ケア、社会全体の被害者支援意識の高揚を図る。	149,200
	暴力追放大田原市民会議	会長 相馬 憲一	市内関係機関及び各種団体の代表者並びに本会の目的に賛同する者	暴力の存在しない明るく住みよい街づくりの推進を図る。	100,000
	大田原市安全で安心なまちづくり推進連絡協議会	会長 櫻井潤一郎	市内関係機関及び各種団体の代表者	犯罪の起こらない安全で安心なまちづくりの推進を図る。	450,000
	計				1,799,200
	2 オウム真理教対策関係市区町連絡会				0円
	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大による活動自粛のため負担金なし				
	3 大田原市特殊詐欺対策電話機等購入費補助金	55件	268,900円		
	4 自主防犯組織ボランティア保険	504人	176,400円		
10 交通安全対策費 15,845,289円	・交通安全対策費（危機管理）（地域安全係）				15,845,289円
	1 交通安全県民総ぐるみ運動				
	春の交通安全運動（令和4年 4月 6日～ 4月15日）				
	秋の交通安全運動（令和4年 9月21日～ 9月30日）				
	年末の交通安全運動（令和4年12月11日～12月31日）				
	交通安全運動は、春の重点項目として「子供を始めとする歩行者の安全の確保」、「歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上」、「自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保」を掲げ、秋の重点項目として「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保」、「夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶」、「自転車の交通ルール遵守の徹底」を掲げて、広報啓発活動を実施した。				

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容				
	2 交通事故発生状況				
	区 分	令和4年	令和3年	増 減	
	発生件数(件)	105	91	14	
	死者(人)	2	2	0	
	負傷者(人)	131	110	21	
	3 交通指導員の活動				
	(1) 交通教育指導員 安全教育実施内容			(単位：回、人)	
	対象	回数	参加人員	備 考	
	幼児	9	946	交通教育指導員数 1人	
	小・中学生	26	1,294		
	高齢者	0	0		
	その他	0	0		
	計	35	2,240		
	(2) 交通一般指導員			(単位：人)	
	地区	指導員数	地区	指導員数	備 考
	大田原	7	湯津上	3	報償金
	金田	4	川西	2	47,000×12カ月×24人=13,536,000円
	親園	2	黒羽	2	47,000×6カ月×1人=282,000円
	野崎	2	両郷	1	
	佐久山	2	計	25	※令和4年9月 1名退職
	4 附属機関及び関係団体				(単位：円)
	名 称	代表者	構成員	主要事業	負担金又は補助金
	大田原交通安全協会 大田原支部	支部長 下地 敏邦	各地区の運転 免許証所有者 を会員として 組織	運転者に係る 講習会及び交 通安全運動に おける広報等 を行い、運転 者の資質の向 上を図り交通 事故防止に寄 与する。	36,000
	大田原交通安全協会 金田支部	支部長 津久井秀一			36,000
	大田原交通安全協会 親園支部	支部長 小林 栄喜			36,000
	大田原交通安全協会 野崎支部	支部長 唐橋 政親			36,000
	大田原交通安全協会 佐久山支部	支部長 鈴木 文男			36,000
	大田原交通安全協会 湯津上支部	支部長 山口 泉			36,000
	大田原交通安全協会 黒羽支部	支部長 鈴木 一芳			36,000
	大田原交通安全協会 川西支部	支部長 植竹 洋一			36,000
	大田原交通安全協会 両郷支部	支部長 鈴木 義彦			36,000
	大田原交通安全協会 須賀川支部	支部長 益子 武男			36,000
	大田原市交通指導員連 絡協議会	会長 薄井 賢二			市から委嘱さ れた交通一般 指導員
	計				419,335

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
13 諸費 29,842,635円	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯維持管理費（地域安全係） 29,842,635円 1 LED防犯灯賃貸借料 13,440,000円 ESCO（エスコ）事業によりLED灯の賃貸借及び維持管理を行う。 契約期間 平成26年1月1日～令和5年12月31日 2 防犯灯設置状況 (単位：基) <li style="padding-left: 20px;">防犯灯の種類 防犯灯数 <li style="padding-left: 20px;">ESCO事業（リース） 5,946 <li style="padding-left: 20px;">市管理 1,519 <li style="padding-left: 20px;">計 7,465 3 防犯灯修繕状況及び電気料 <li style="padding-left: 20px;">(1) 修繕件数 <li style="padding-left: 40px;">ESCO管理分 35件 <li style="padding-left: 40px;">市管理分 11件 <li style="padding-left: 20px;">(2) 修繕料（市管理分） 224,400円 <li style="padding-left: 20px;">(3) 電気料 15,596,665円
14 防災諸費 1,917,300円	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧対策費（防災係） 1,917,300円 1 放射線量低減対策特別緊急事業 <li style="padding-left: 20px;">(1) 事業費内訳 <li style="padding-left: 40px;">空間線量率測定業務委託 1,815,000円 <li style="padding-left: 40px;">放射線量測定器校正費 102,300円

(款) 8. 土木費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容
(2) 道路橋りょう費	
2 道路維持費 5,116,400円	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設維持費（地域安全係） 維持補修工事費 5,116,400円 <li style="padding-left: 20px;">区画線 路面表示 3,206.4m 3,000,800円 <li style="padding-left: 20px;">カーブミラー 8基 531,600円 <li style="padding-left: 20px;">ポストコーン等 60本 1,364,000円 <li style="padding-left: 20px;">ガードレール 4m 220,000円
3 道路新設改良費 1,766,600円	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設整備事業費（地域安全係） 工事請負費 1,766,600円 <li style="padding-left: 20px;">カーブミラー 13基 893,200円 <li style="padding-left: 20px;">区画線 路面標示 509.1m 657,800円 <li style="padding-left: 20px;">その他（自発光式道路釘等） 215,600円

（款）9. 消防費

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容								
(1) 消防費 1 常備消防費 1,089,655,000円	・常備消防費（消防本部） 1,089,655,000円 1 常備消防の運営、整備及び強化 那須地区消防組合は、大田原市、那須塩原市、那須町の2市1町で組織されており、常備消防については各市町による負担金で執行されている。 消防組合の現勢（令和4年4月1日現在） (単位：人、台)								
区分	職員数	はしご車	救助工作車	化学車	ポンプ車	水槽付ポンプ車	ポンプ車	救急規格車	その他自動車
消防本部・大田原消防署	116	1	1	1	1	1	1	3	10
黒羽分署	23				1	1		1	1
湯津上分署	14				1			1	1
西那須野消防署	34			1			1	2	2
塩原分署	24	1			1	1		1	1
黒磯消防署	49		1	1			1	3	5
板室分署	14				1			1	1
那須消防署	28				1	1		1	2
湯本分署	23	1			1	1		1	1
計	325	3	2	3	7	7		14	24
2 附属機関及び関係団体									
区分	内容								
管轄市町村	大田原市・那須塩原市・那須町								
管轄面積	1,319.44km ²								
管轄人口	212,558人（令和4年4月1日）								
組合長	那須町長 平山 幸宏								
副組合長	那須塩原市長 渡辺美知太郎 大田原市長 相馬 憲一								
消防長	渡辺 鉄夫								
職員数	条例定数325人								
3 火災発生件数 （令和4年1月～令和4年12月） (単位：件)									
区分	火災件数					計			
	建物	林野	車両	その他					
大田原市	18	0	4	13		35			
那須塩原市 那須町	21	5	4	9		39			
計	39	5	8	22		74			
4 救急出場件数及び搬送人員 （令和4年1月～令和4年12月） (単位：件、人)									
区分	大田原市	那須塩原市	那須町	左記以外	計				
救急	出動件数	3,321	5,323	1,694	12	10,350			
	搬送人員	3,024	4,721	1,446	12	9,203			
救助	救助件数					173			
	救助人員					73			

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容									
2 非常備消防費 85,788,217円	・非常備消防費 (大田原消防署) 85,788,217円 1 組織 (1) 機構 大田原市消防団 13分団 55部 団員の条例定数 1,052人 (2) 編成 (令和4年度末) (単位:人)									
	区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	計
	本部	1	6							7
	女性消防団							2	15	17
	第1分団			1	1	3	3	6	59	73
	第2分団			1	1	4	4	8	62	80
	第3分団			1	1	5	5	10	67	89
	第4分団			1	1	4	4	8	57	75
	第5分団			1	1	4	4	8	45	63
	第6分団			1	1	3	3	6	39	53
	第7分団			1	1	7	7	14	68	98
	第8分団			1	1	5	5	10	60	82
	第9分団			1	1	4	4	8	72	90
	第10分団			1	1	5	5	10	65	87
	第11分団			1	1	4	4	8	24	42
	第12分団			1	1	3	3	6	23	37
	第13分団			1	1	3	3	6	16	30
	計	1	6	13	13	54	54	110	672	923
	2 団員報酬及び公務災害補償等事務									
	(1) 消防団員報酬 39,977,525円 (単位:人、円)									
	階級又は職名	定数	報酬 (年額)	実員	支給額					
	団長	1	198,000	1	198,000					
	副団長	6	135,000	6	810,000					
	分団長	13	105,000	13	1,365,000					
	副分団長	13	75,000	13	975,000					
	部長	55	63,000	54	3,402,000					
	副部長	55	45,000	54	2,430,000					
	班長	112	42,000	110	4,620,000					
	団員	797	39,000	599	23,361,000					
	機能別団員		10,000	73	730,000					
	各種手当等	運転手、機械手、伝令手当 (団員等重複)			2,086,525					
	計			923	39,977,525					
	(2) 表彰・具申 1,052,757円 (単位:人)									
	区分	該当人員	表彰基準							
	栃木県知事表彰		出場率、防火思想の普及、団員確保に							
	模範消防団員	2	尽力した現役消防団員							
	栃木県消防協会長表彰		消防協会長が行う表彰 (功労章、特別功労、表彰旗、竿頭 綬、功績、精績、勤続)							
	優良団員功績彰	3								
	10年勤続表彰	35								
	15年勤続表彰	55								
	20年勤続表彰	17								
	25年勤続表彰	5								
	30年勤続表彰	1								
	配偶者等表彰	2	那須支部が行う表彰 (勤続10年以上、諸般の成績優秀で模 範となる団員)							
	親子消防団員	0								
	栃木県消防協会那須支部長表彰									
	優良団員功績彰	16								
	永年勤続章 5年勤続	43								
	無火災部	6								

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容						
	区 分		該当人員		表彰基準		
	大田原市長表彰						
	消防団優良部		6		大田原市表彰条例に基づき功労があった者を表彰		
	10年勤続表彰		35				
	15年勤続表彰		55				
	20年勤続表彰		17				
	30年勤続表彰		2				
	勤続20年 団員家族		17				
	退職団員家族		42				
	団長表彰						
	優良女性防火クラブ		11		大田原市消防表彰規則に基づき功労があった者を表彰		
	3 業務の状況						
	(1) 研修 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止						
	(2) 火災・風水害等出場人員		6,537,100円		(単位：人)		
	区 分	火 災	風 水 害	訓練等	式 典	操法訓練	操法大会
	延人数	1,430	31	2,278	287	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動中止	
	区 分	夜 警	火災警戒	捜 索	その他		
	延人数	1,357	681	0	327		
	4 負担金補助及び交付金						
	(1) 一部事務組合負担金		22,748,578円		27,706,272円		
	(1) 一部事務組合負担金		22,748,578円		(単位：円)		
	内 容						
	令和4年度消防団員公務災害補償等負担金						22,748,578
	(2) その他負担金		3,686,500円		(単位：円)		
	内 容						
	防火防災訓練災害補償等共済制度掛金						72,000
	栃木県消防協会会費負担金（県審）						217,300
	消防団員福祉共済制度掛金						2,769,000
	栃木県下消防団幹部互助会費						56,000
	栃木県消防協会那須支部負担金（那審）						91,000
	消防団員火災共済加入出資金・共済掛金						466,300
	消防団長等研修会（団長、副団長）						新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動中止
	全国女性消防団員活性化大会						新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動中止
	消防協会那須支部団長、副団長視察						新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動中止
	消防団員基礎教育訓練 消防学校入校負担金						2,700
	消防団幹部教育現場指揮課程 消防学校入校負担金						12,200
	(3) 市単独補助金		1,271,194円		(単位：円)		
	内 容						
	大田原市 消防協会						1,041,328
	大田原市 大田原女性防火クラブ						130,000
	大田原市 黒羽女性防火クラブ						19,866
	大田原市 湯津上女性防火クラブ						80,000

項・目 (支出済額)	主要な施策の成果又は事務の内容				
3 消防施設費 28,150,354円	・消防施設費 (大田原消防署) 28,150,354円 1 消防施設の現況 (1) 消防ポンプ及び機械器具置場 (単位:台、棟)				
区 分		消防ポンプ	小型動力ポンプ	機械器具置場	備 考
団本部(大田原消防署)			1		日本損害保険協会より寄贈
第1分団		3		3	
第2分団		3	1	4	
第3分団		2	3	5	
第4分団		3	1	4	
第5分団		2	2	4	
第6分団		1	2	3	
第7分団		7		7	
第8分団		5		5	各車両に小型動力ポンプ積載
第9分団		5		5	
第10分団		5		5	
第11分団		2	2	2	
第12分団		2	1	3	
第13分団		2	1	3	
計		42	14	53	
(2) 消防水利 (単位:基、箇所)					
区 分		地 区	公 設	私 設	合 計
消火栓		大田原	889	22	911
		湯津上	203		203
		黒羽	432		432
		小 計	1,524	22	1,546
防火水槽		大田原	133	50	183
		湯津上	25	2	27
		黒羽	88		88
		小 計	246	52	298
プール		大田原	22		22
		湯津上	4		4
		黒羽	5		5
		小 計	31		31
合 計			1,801	74	1,875
2 消防施設等の整備・維持管理					
(1) 消耗品購入 1,782,407円 (単位:円)					
項 目		概 要		事 業 費	
詰所、車両等消耗品		消火用ホース		496,100	
		背負い式消火水のう		475,200	
		その他(車両部品等)		811,107	
		計		1,782,407	
(2) 車両等改修 4,251,564円 (単位:円)					
施 工 箇 所				事 業 費	
車検整備・法定点検(12か月、24か月点検)				3,736,764	
バッテリー交換				328,460	
エンジン関係修理				186,340	
計				4,251,564	

項・目（支出済額）	主要な施策の成果又は事務の内容		
	(3) 詰所等改修 3,977,237円 (単位：円)		
	施工箇所	施設	事業費
詰所	シャッター修理	3	784,080
詰所	漏水・水道管修理	1	106,524
	火の見乾燥塔解体設置工事（桧木沢）	1	2,860,000
	その他修理（外壁修繕・ホース乾燥塔修理）	7	226,633
	計		3,977,237
	3 負担金補助及び交付金 13,594,000円 (単位：円)		
	3 負担金補助及び交付金		
	消火栓維持管理負担金		
	事業名	施工箇所	事業費
4 水防費	消火栓維持管理負担金	1,528基×7,500円	11,460,000
5 防災対策費	消火栓設置負担金	下石上工業団地	2,134,000
	計		13,594,000
4 水防費	<ul style="list-style-type: none"> 水防費（大田原消防署） 水防倉庫の維持管理 		
	0円		
5 防災対策費	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策費（防災係） 		
12,061,157円	12,061,157円		
	<ul style="list-style-type: none"> 1 防災会議委員報酬 		
	57,600円		
	防災会議委員	9人	
	国民保護協議会委員	9人	
	<ul style="list-style-type: none"> 2 自主防災組織の育成 		
	令和4年度新規結成数 2自治会（寒井北部、荒町）		
	防災資機材の配備（防災倉庫、ガス式発電機など）		
	自主防災組織活動費補助金 8件		
	613,360円		
	157,000円		
	<ul style="list-style-type: none"> 3 防災士養成講座（那須町と共同開催） 		
	236,851円		
	受講者39名 合格者38名		
	防災士教本購入費、防災士養成講座講師謝金		
	防災士資格取得試験受験料ほか		
	<ul style="list-style-type: none"> 4 災害時備蓄品の購入 		
	1,430,200円		
	非常用飲料水（4,320ℓ）缶詰パン（864個）		
	乳幼児ミルク（144本）		
	<ul style="list-style-type: none"> 5 防災訓練 		
	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		
	<ul style="list-style-type: none"> 6 八溝山周辺地域定住自立圏防災講演会講師謝金ほか 		
	60,000円		
	<ul style="list-style-type: none"> 7 防災関連機器使用料等 		
	防災行政無線システム保守料		
	3,795,000円		
	専用回線使用料		
	2,362,552円		
	電気料		
	563,432円		
	全国瞬時警報システム保守料		
	425,040円		
	負担金、保険料等		
	397,669円		